

中村秀一郎（ひでしゆういちろう）は、昭和初期（大正十九年九月、一十八歳）に生れ、

大正十九年（一九三〇年）十一月、慶應義塾大学卒業。慶應大学助教授、東京大学教
授を経て、昭和元年（一九三六年）大學教授。

著書『日本資本主義の発展』（第一編『政治』）、『日本經濟
政策研究會所編、昭和十九年五月一日刊行社）、『大蔵史鑑』（昭和
十九年・大學新聞社編、昭和十九年五月一日刊行社）、『日本大學新聞社編著
版編』、『新興の日本企業』（昭和十九年四月二十九日刊行社）、
『新書』等。